

◇◇シンポジウム◇◇

沿岸生態系保全に向けた海の緑化技術の最前線

日時：平成 24 年 2 月 2 日（木） 13:00～17:45

場所：東京大学教養学部18号館ホール

主催：海の緑化研究会、東京大学NEDO新環境エネルギー科学創成特別部門

共催：ダムフルボ酸鉄研究会

協賛：東京大学海洋アライアンス、(社)日本プロジェクト産業協議会

海洋理工学会、(社)全国水産技術者協会

◎プログラム

13:00 「主催者挨拶」

東京大学 山本 光夫
(海の緑化研究会会長)

第1部：講演

<基調講演>

座長： 笠原 勉 (いであ株)

13:10 「沿岸域の総合的管理と水産業の再生」

東京大学 多部田 茂

13:45 「内湾環境の現状と環境修復技術の展望」

名城大学 鈴木 輝明

14:20 「沿岸環境修復における鉄の役割と今後の展望」

東京大学 山本 光夫

休憩(14:55～15:05)

<海域環境修復技術の事例報告>

座長： 山本 光夫 (東京大学)

15:05 「カルシア改質土を用いた海域環境改善事業について」

新日本製鐵(株) 植木 知佳

15:30 「カルシア改質土による内湾環境改善効果の予測」

いであ株 永尾 謙太郎

16:55 「フルボ酸鉄と栄養塩を組み合わせた施肥システムの開発」

(株)エコ・グリーン 堀家 茂一

16:20 「海域環境修復技術の安全性の指標について」

(社)全国水産技術者協会 原 武史

休憩(16:45～16:55)

第2部 総合討論(16:55～17:40)

17:40 「閉会挨拶」

東京大学NEDO新環境エネルギー科学創成特別部門 瀬川 浩司

18:30～ 懇親会(駒場ファカルティ・ハウス)

【参加申込方法(E-mail)】

申込先：東京大学 教養学部附属教養教育高度化機構 NEDO新環境エネルギー科学創成特別部門
山本 光夫

〒153-8902 東京都目黒区駒場3-8-1

TEL&FAX：03-5465-8211, E-mail：ryokuka_conference@eco.c.u-tokyo.ac.jp

申込記載事項：1) 氏名 2) 所属 3) 役職(学生の場合は学年) 4) 連絡先(電話、E-mail) 5) 懇親会参加の有無

【お問い合わせ先】

上記申込先、または海の緑化研究会事務局

海の緑化研究会 事務局 (笠原・菊地)

いであ株 国土環境研究所 生態解析部

〒224-0025 神奈川県横浜市都筑区早渕2-2-2

TEL：045-593-7603 FAX：045-593-7623

参加費無料
(懇親会費4,000円)